

環黄海経済・技術交流大賞 概要



- ・2014年11月、第13回環黄海経済・技術交流会議(環黄海会議) 長崎会合 において、九州経済国際化推進機構から、「環黄海経済・技術交流大賞」の創設・素案を提案。
- ・受賞者となる環黄海地域内の企業、経済団体、地方公共団体等のモチベーション、知名度、信頼性の向上等を図るとともに、先進事例の創出による機運醸成等、社会的効果をもたらし、域内での企業活動の活発化、新事業の創出、新規取引の生成等、一層の環黄海地域での経済・技術交流の発展へ繋げる。
- ・第1回表彰式を第14回(釜山)会合で行い、今回の第18回(済寧)会合が5回目の表彰。

表彰対象イメージ

①企業・個人
→ものづくり・サービス

②地方公共団体・団体・大学
→公共サービス、人材育成

分野

貿易

投資

人材育成

内容

プラットフォーム形成

パートナー探索支援

交流機会創出

サプライチェーン強化

マーケット創出

新サービス、技術普及

評価

商流拡大

新市場創出

相互理解の増進

環黄海経済・技術交流大賞

効果

受賞者のモチベーション、
知名度、信頼性向上

先進事例創出による
社会的機運の醸成

2019年「環黄海経済・技術交流大賞」九州側受賞者概要

①企業等法人・個人部門

②地方公共団体・経済団体部門

名前

株式会社オークマ
代表取締役社長 大隈 賢一郎 氏

チーム九州

企業・団体概要

所在地：福岡県朝倉市菱野1548
従業員：200名
設立：1955年
代表者：代表取締役会長 大隈 晴明
代表取締役社長 大隈 賢一郎
事業：建築部材の製造及び販売

所在地：上海を拠点に活動
設立：2010年頃から活動
メンバー：福岡県上海事務所、北九州市上海事務所
佐賀県地域交流部観光課、産業労働部流通・貿易課、長崎県上海事務所、
熊本上海事務所、大分県上海事務所、
宮崎県上海事務所、鹿児島県上海事務所、
沖縄県上海事務所、JR九州上海事務所

選定理由

- ◆ 内装ドア、木製防火ドア、遮音ドア等のドアや造作材（ドア枠・サッシ枠・巾木・廻り縁・額縁）、パネル、クローゼット等の製造販売を手がける企業。
- ◆ 日本国内市場の縮小に備え中国に進出し、2015年には、中国大手家電メーカー「ハイアール」傘下の「ハイアール家居」と合弁契約を締結、青島に内装ドア等を生産する新工場を建設し、共同事業を開始。
- ◆ ハイアールが主導する企業グループ（少海匯）の活動とうまく連携することにより、強みである建築部材の製造に集中、販路拡大はハイアールグループの販売網をフル活用する効果的な連携体制を構築し、事業を拡大。
- ◆ また、大手企業や大学との連携により、木製でありながらスチールドアと同等の耐火性能を持つドアを開発。循環資源・素材である植林木の活用範囲の拡大に成功。
- ◆ 経済産業省の補助金を活用し、企業同士で連携をしながら高齢者向けの商品開発（可動手摺付き引戸）等にも取り組んでおり、外部機関との連携にも積極的。

- ◆ 九州旅客鉄道株式会社（JR九州）上海事務所及び九州各県・政令指定都市の上海事務所では、「チーム九州」というグループを組織し、九州地域の食や観光資源等のプロモーションを、九州一体となって推進。
- ◆ 例えば6月を「九州マンス」と位置づけ、上海近郊で開催している九州物産展やフェア、観光PR等の機会を同期間内に集中させ、「九州マンス」関連イベントとして事業主体とチーム九州が共同PR。上海近郊での九州の認知度アップ、九州ブランドの価値向上を目指している。
- ◆ こうした取組を通じ、九州地域と中国間、ひいては環黄海地域の貿易拡大・市場開拓、人的交流の拡大による相互理解の増進に多大な貢献。